

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第2区分  
 【発行日】令和7年3月25日(2025.3.25)

【国際公開番号】WO2022/197789  
 【公表番号】特表2024-510504(P2024-510504A)  
 【公表日】令和6年3月7日(2024.3.7)  
 【年通号数】公開公報(特許)2024-043  
 【出願番号】特願2023-557370(P2023-557370)  
 【国際特許分類】

10

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 P 7 / 1 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 C 0 7 D 5 1 9 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 0 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 4 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 4 7 0 9 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 C 0 7 D 5 1 3 / 0 4 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 4 1 5 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 7 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 7 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 P 4 3 / 0 0 ( 2 0 0 6 . 0 1 )  
 A 6 1 P 2 7 / 0 2 ( 2 0 0 6 . 0 1 )

20

【 F I 】

C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 0 5 Z  
 A 6 1 P 7 / 1 0  
 C 0 7 D 5 1 9 / 0 0 3 1 1  
 C 0 7 D 5 1 9 / 0 0 3 0 1  
 A 6 1 K 3 1 / 5 0 6  
 A 6 1 K 3 1 / 5 4 9  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 9  
 A 6 1 K 3 1 / 4 7 0 9  
 C 0 7 D 5 1 3 / 0 4 C S P  
 A 6 1 K 3 1 / 5 4 1 5  
 A 6 1 K 3 1 / 5 1 7  
 A 6 1 K 3 1 / 4 3 7  
 A 6 1 K 3 1 / 5 3 7 7  
 A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 1  
 A 6 1 P 2 7 / 0 2

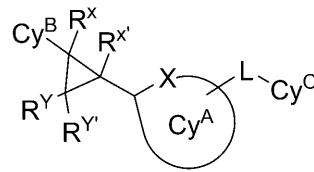
30

40

【手続補正書】  
 【提出日】令和7年3月14日(2025.3.14)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

50

式 ( I ) :  
【化 1】



I

10

の化合物またはその薬学的に許容される塩

[ 式中 :

Cy<sup>A</sup> は、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 5 個のヘテロ原子を有する 8 ~ 10 員の二環式ヘテロアリーレン、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 6 個のヘテロ原子を有する 10 ~ 14 員の三環式ヘテロアリーレン、酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 6 個のヘテロ原子を有する 8 ~ 14 員の飽和もしくは部分不飽和の二環式ヘテロシクリル、または酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 6 個のヘテロ原子を有する 10 ~ 15 員の飽和もしくは部分不飽和の三環式ヘテロシクリルであり、ここで、Cy<sup>A</sup> は、0 ~ 6 個の - R<sup>A</sup> 基で置換されており；

20

各 R<sup>A</sup> は、オキソ、ハロゲン、- CN、- C(O)R、- C(O)<sub>2</sub>R、- C(O)N(R)<sub>2</sub>、- NO<sub>2</sub>、- N(R)<sub>2</sub>、- N(R)C(O)R、- N(R)C(O)<sub>2</sub>R、- N(R)S(O)<sub>2</sub>R、- OR、- OC(O)R、- OC(O)N(R)<sub>2</sub>、- SR、- S(O)R、- S(O)<sub>2</sub>R、- S(O)N(R)<sub>2</sub>、- S(O)<sub>2</sub>N(R)<sub>2</sub>、並びに C<sub>1</sub> ~ 6 脂肪族、フェニル、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 5 ~ 6 員のヘテロアリール、3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式カルボシクリル、酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 0 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員のスピロ環式環系から選択される任意に置換された基、から独立して選択され；

30

各 R は、独立して、水素、あるいは C<sub>1</sub> ~ 6 脂肪族、3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式カルボシクリル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリルから選択される任意に置換された基であり；

X は、- N = または - NR - であり、ここで X は、シクロプロピル環に結合した Cy<sup>A</sup> の環原子に隣接しており；

各 R<sup>Y</sup> 及び R<sup>Y'</sup> は、水素、ハロゲン、及び任意に置換された C<sub>1</sub> ~ 6 脂肪族基から独立して選択され；

各 R<sup>X</sup> 及び R<sup>X'</sup> は、水素、ハロゲン、または CN から独立して選択され；

Cy<sup>B</sup> は、フェニル、8 ~ 10 員の二環式アリール、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する 5 ~ 6 員のヘテロアリール、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 7 ~ 10 員のヘテロアリールから選択される (ここで、Cy<sup>B</sup> は、0 ~ 5 個の - R<sup>B</sup> 基で置換されている)；または

40

Cy<sup>B</sup> 及び R<sup>X</sup> は、それらに介在する原子とともに、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 0 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員のスピロ環式環系を形成しており、ここで、Cy<sup>B</sup> 及び R<sup>X</sup> によって形成された環 (複数可) は、0 ~ 4 個の - R<sup>B</sup> 基で置換されていてもよく；

各 R<sup>B</sup> は、オキソ、ハロゲン、- CN、- C(O)R、- C(O)<sub>2</sub>R、- C(O)N(R)<sub>2</sub>、- NO<sub>2</sub>、- N(R)<sub>2</sub>、- N(R)C(O)R、- N(R)C(O)<sub>2</sub>R、-

50

$N(R)S(O)_2R$ 、 $-OR$ 、 $-OC(O)R$ 、 $-OC(O)N(R)_2$ 、 $-SR$ 、 $-S(O)R$ 、 $-S(O)_2R$ 、 $-S(O)N(R)_2$ 、 $-S(O)_2N(R)_2$ 、並びに  $C_1 \sim 6$  脂肪族、酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 5 ~ 6 員のヘテロアリアルから選択される任意に置換された基、から独立して選択され；

L は、任意に置換された  $C_1 \sim 3$  炭化水素鎖 ( 1 ~ 3 個のメチレン単位が任意にかつ独立して、 $-O-$ 、 $-NR^Z-$ 、 $-S-$ 、 $-SO-$ 、もしくは  $-SO_2-$  で置き換えられている ) であるか；または L は、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する任意に置換された 5 員または 6 員の飽和もしくは部分不飽和のヘテロシクリンであり；

各  $R^Z$  は、水素、 $-(CH_2)_{0 \sim 3}OR$ 、 $-(CH_2)_{0 \sim 3}C(O)OR$ 、及び任意に置換された  $C_1 \sim 6$  脂肪族基から独立して選択され；

$Cy^C$  は、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 7 ~ 10 員の二環式ヘテロアリアル、または酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員の飽和もしくは部分不飽和の二環式ヘテロシクリルであり、ここで、 $Cy^C$  は、0 ~ 6 個の  $-L^C-R^C$  基で置換されており；

各  $L^C$  は、共有結合、及び任意に置換された  $C_1 \sim 6$  炭化水素鎖 ( 1 ~ 3 個のメチレン単位が任意にかつ独立して、 $-O-$  もしくは  $-NR-$  で置き換えられている ) から独立して選択され；

各  $R^C$  は、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-C(O)R$ 、 $-C(O)_2R$ 、 $-C(O)N(R)_2$ 、 $-NO_2$ 、 $-N(R)_2$ 、 $-N(R)C(O)R$ 、 $-N(R)C(O)_2R$ 、 $-N(R)S(O)_2R$ 、 $-OR$ 、 $-OC(O)R$ 、 $-OC(O)N(R)_2$ 、 $-SR$ 、 $-S(O)R$ 、 $-S(O)_2R$ 、 $-S(O)N(R)_2$ 、 $-S(O)_2N(R)_2$ 、 $Cy^D$ 、及び  $C_1 \sim 6$  脂肪族から選択される任意に置換された基、から独立して選択され；

各  $Cy^D$  は、3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式カルボシクリル、酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリル、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する 5 員または 6 員の単環式ヘテロアリアル、フェニル、酸素、窒素、もしくは硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員の飽和もしくは部分不飽和の二環式ヘテロシクリル、架橋ビシクル ( bicyclic )、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員の飽和もしくは部分不飽和の二環式スピロヘテロシクリルから独立して選択され、ここで、 $Cy^D$  は 0 ~ 4 個の  $-L^D-R^D$  基で置換されており；

各  $L^D$  は、共有結合、及び任意に置換された  $C_1 \sim 6$  炭化水素鎖 ( 1 ~ 3 個のメチレン単位が任意にかつ独立して、 $-O-$  もしくは  $-NR-$  で置き換えられている ) から独立して選択され；

各  $R^D$  は、オキソ、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-C(O)R$ 、 $-C(O)_2R$ 、 $-C(O)N(R)_2$ 、 $-NO_2$ 、 $-N(R)_2$ 、 $-N(R)C(O)R$ 、 $-N(R)C(O)_2R$ 、 $-N(R)S(O)_2R$ 、 $-OR$ 、 $-OC(O)R$ 、 $-OC(O)N(R)_2$ 、 $-SR$ 、 $-S(O)R$ 、 $-S(O)_2R$ 、 $-S(O)N(R)_2$ 、 $-S(O)_2N(R)_2$ 、並びに  $C_1 \sim 6$  脂肪族、フェニル、3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式カルボシクリル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリルから選択される任意に置換された基、から独立して選択される ]。

【請求項 2】

$Cy^A$  が、

10

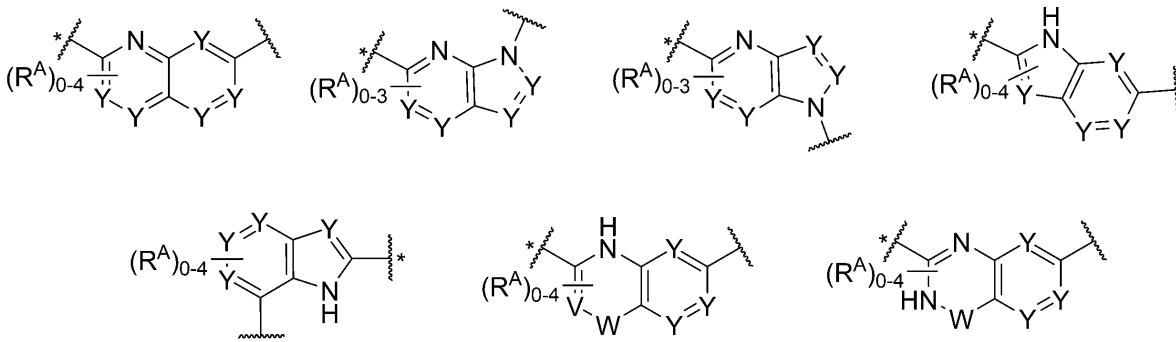
20

30

40

50

## 【化 2】



10

からなる群から選択され、

式中：

各 Y が、 $=C(H)-$  または  $=N-$  から独立して選択され；

W が、 $-C(O)-$  または  $-S(O)_2-$  から選択され；

V が、 $=CH-$  または  $=N-$  から選択され；

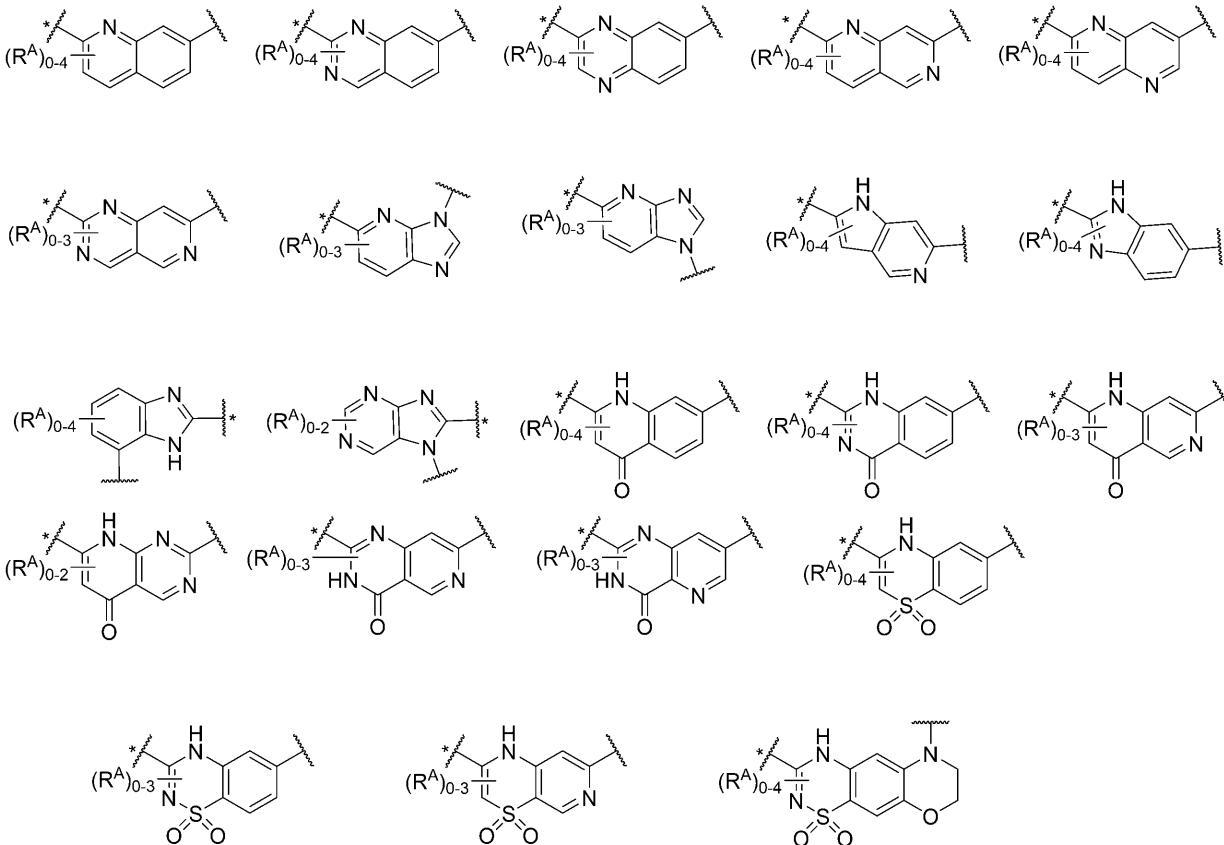
\* が、シクロプロピル環への結合点を表す、請求項 1 に記載の化合物。

## 【請求項 3】

## 【化 3】

20

C y <sup>A</sup> が、



30

40

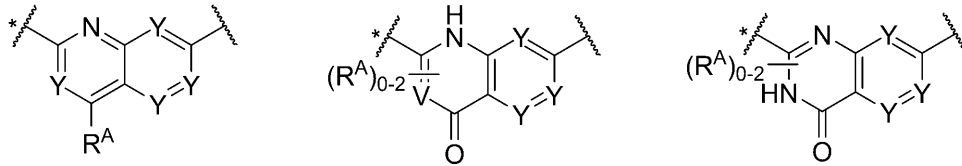
からなる群から選択され、式中、\* が、シクロプロピル環への結合点を表す、請求項 1 または 2 に記載の化合物。

## 【請求項 4】

C y <sup>A</sup> が、

50

## 【化4】



10

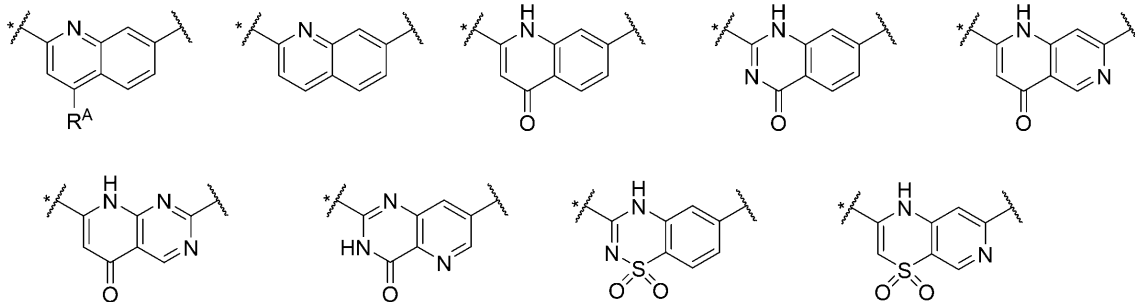
からなる群から選択され、式中：

\* が、シクロプロピル環への結合点を表す、請求項 1 または 2 に記載の化合物。

## 【請求項 5】

Cy<sup>A</sup> が、

## 【化 5】



20

からなる群から選択され、式中、\* が、シクロプロピル環への結合点を表す、請求項 1 ~ 4のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 6】

各 R<sup>A</sup> が、オキソ、ハロゲン、-CN、-N(R)<sub>2</sub>、-N(R)S(O)<sub>2</sub>R、-OR、並びに C<sub>1</sub> ~ 6 脂肪族、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 5 員または 6 員のヘテロアリール、酸素、窒素、及び硫黄から選択される 1 ~ 2 個のヘテロ原子を有する 3 ~ 7 員の飽和もしくは部分不飽和の単環式ヘテロシクリル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 0 ~ 4 個のヘテロ原子を有する 6 ~ 12 員のスピロ環式環系から選択される任意に置換された基、から独立して選択される、請求項 1 ~ 5のいずれか 1 項に記載の化合物。

30

## 【請求項 7】

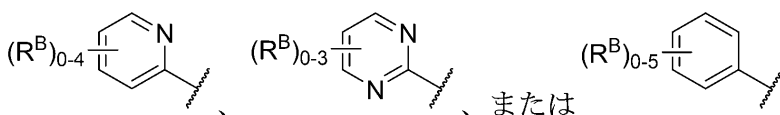
Cy<sup>B</sup> が、フェニル、並びに酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 ~ 3 個のヘテロ原子を有する 5 員または 6 員のヘテロアリールから選択され、ここで、Cy<sup>B</sup> が、0 ~ 4 個の -R<sup>B</sup> 基で置換されている、請求項 1 ~ 6のいずれか 1 項に記載の化合物。

40

## 【請求項 8】

Cy<sup>B</sup> が、

## 【化 6】



である、請求項 1 ~ 7のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 9】

各 R<sup>B</sup> が、ハロゲン及び任意に置換された C<sub>1</sub> ~ 6 脂肪族から独立して選択される、請

50

求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 10】

L が、任意に置換された C<sub>1</sub> ~ 3 炭化水素鎖であり、ここで、1 ~ 3 個のメチレン単位が、-O-、-NR<sup>2</sup>-、-S-、または-SO<sub>2</sub>- で任意に置き換えられている、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 11】

L が、\* -NHCH(Me)-、\* -NHCH<sub>2</sub>-、\* -OCH(Me)-、または \* -OCH<sub>2</sub>- であり、式中、\* が、C<sub>y</sub><sup>A</sup> への結合点を表す、請求項 1 ~ 10 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 12】

L が、酸素、窒素、及び硫黄から独立して選択される 1 個のヘテロ原子を有する任意に置換された 5 員の飽和または部分不飽和のヘテロシクレンである、請求項 1 ~ 9 のいずれか 1 項に記載の化合物。

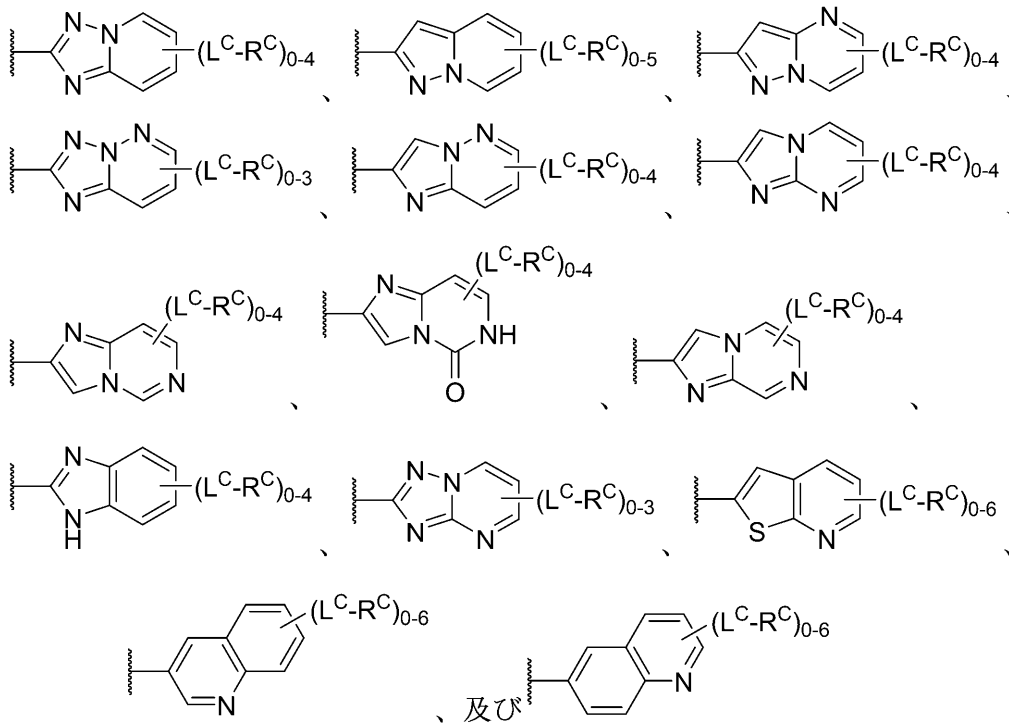
【請求項 13】

C<sub>y</sub><sup>C</sup> が、8 ~ 10 員の二環式アリールであり、ここで、C<sub>y</sub><sup>C</sup> が、0 ~ 6 個の -L<sup>C</sup> - R<sup>C</sup> 基で置換されている、請求項 1 ~ 12 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 14】

C<sub>y</sub><sup>C</sup> が、

【化 7】



からなる群から選択される、請求項 1 ~ 13 のいずれか 1 項に記載の化合物。

【請求項 15】

前記化合物が、式 I I :

10

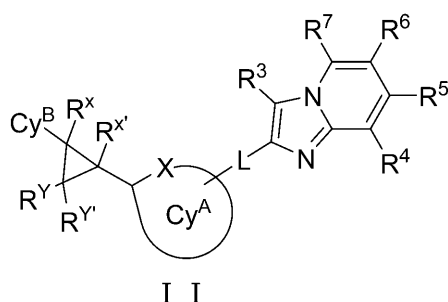
20

30

40

50

## 【化 8】



10

の化合物またはその薬学的に許容される塩であって、式中、各  $R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$ 、 $R^6$ 、及び  $R^7$  が、水素及び  $-L^C-R^C$  から独立して選択される、請求項 1 ~ 14 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 16】

$R^3$ 、 $R^4$ 、 $R^5$ 、 $R^6$ 、及び  $R^7$  の各々が、水素及び  $-L^C-R^C$  から独立して選択され、ここで、各  $L^C$  が、共有結合及び任意に置換された  $C_{1-6}$  炭化水素鎖（1 ~ 3 個のメチレン単位が任意にかつ独立して、 $-O-$  または  $-NR-$  で置き換えられている）から独立して選択され；各  $R^C$  が、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-C(O)R$ 、 $-C(O)_2R$ 、 $-C(O)N(R)_2$ 、 $-N(R)_2$ 、 $-N(R)C(O)R$ 、 $-N(R)C(O)_2R$ 、 $-N(R)S(O)_2R$ 、 $-S(O)_2R$ 、 $-S(O)_2N(R)_2$ 、 $Cy^D$ 、及び  $C_{1-6}$  脂肪族から選択される任意に置換された基、から独立して選択される、請求項 1 ~ 15 のいずれか 1 項に記載の化合物。

20

## 【請求項 17】

$R^3$  が、水素である、請求項 1 ~ 16 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 18】

$R^4$  が、水素及び  $-L^C-R^C$  から選択され、ここで、 $L^C$  が、共有結合であり、 $R^C$  が、ハロゲン、 $-CN$ 、 $-C(O)R$ 、 $-C(O)_2R$ 、 $-C(O)N(R)_2$ 、 $-N(R)_2$ 、 $-N(R)C(O)R$ 、 $-N(R)C(O)_2R$ 、 $-N(R)S(O)_2R$ 、 $-OR$ 、 $-S(O)_2R$ 、 $-S(O)_2N(R)_2$ 、 $Cy^D$ 、及び  $C_{1-6}$  脂肪族から選択される任意に置換された基、から選択される、請求項 1 ~ 17 のいずれか 1 項に記載の化合物。

30

## 【請求項 19】

$R^5$  が、水素である、請求項 1 ~ 18 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 20】

$R^6$  が、水素及び  $L^C-R^C$  から選択され、ここで、 $L^C$  が、共有結合であり、 $R^C$  が、ハロゲン、 $-N(R)_2$ 、 $-OR$ 、 $Cy^D$ 、及び任意に置換された  $C_{1-6}$  脂肪族基から選択される、請求項 1 ~ 19 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 21】

$R^7$  が、水素である、請求項 1 ~ 20 のいずれか 1 項に記載の化合物。

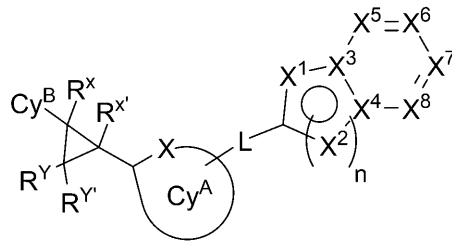
40

## 【請求項 22】

前記化合物が、式 I I I :

50

## 【化 9】



I I I

10

の化合物またはその薬学的に許容される塩であり、

式中、 $X^1$  が、N、CH、または  $C-L^C-R^C$  であり；

各  $X^2$  が、N、CH、または  $C-L^C-R^C$  から独立して選択され；

$X^3$  及び  $X^4$  が、独立してNまたはCであり、ここで、 $X^3$  または  $X^4$  のうちの少なくとも一方が、Cであり；

$X^5$ 、 $X^6$ 、 $X^7$ 、及び  $X^8$  の各々が、N、CH、または  $C-L^C-R^C$  から独立して選択され；

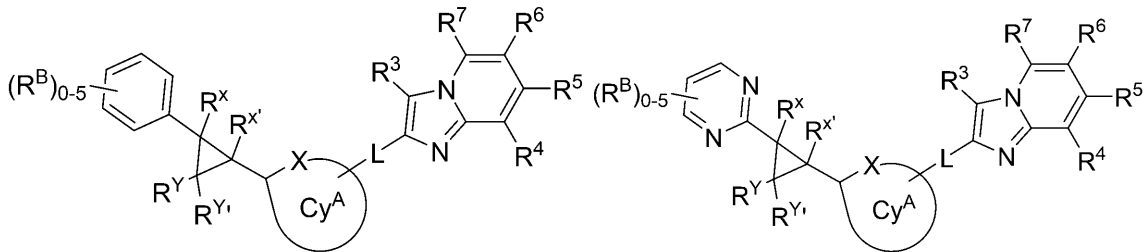
$n$  が、1 または 2 である、請求項 1 ~ 2 1 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 2 3】

20

前記化合物が、式 I V - a、I V - b、または I V - c：

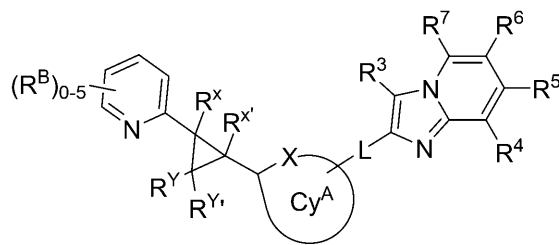
## 【化 1 0】



I V - a

I V - b

30



I V - c

40

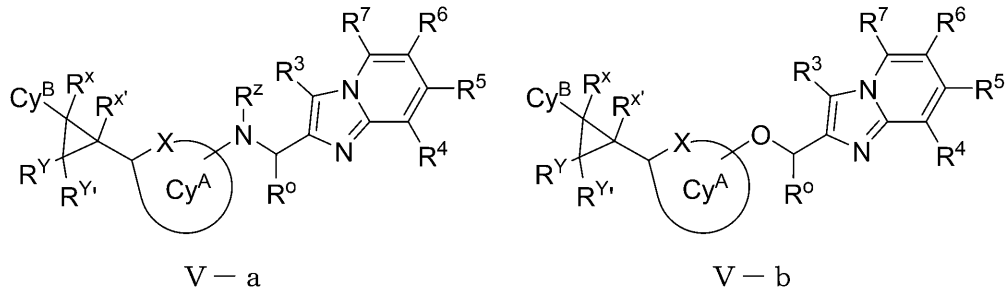
の化合物またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 ~ 2 2 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 2 4】

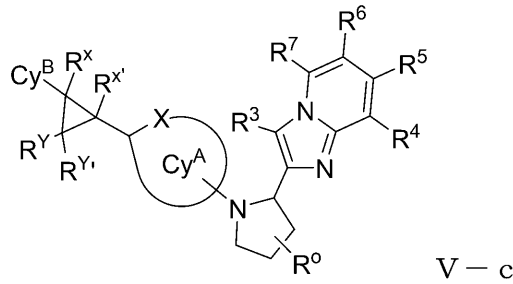
前記化合物が、式 V - a、V - b、または V - c：

50

## 【化 1 1】



10



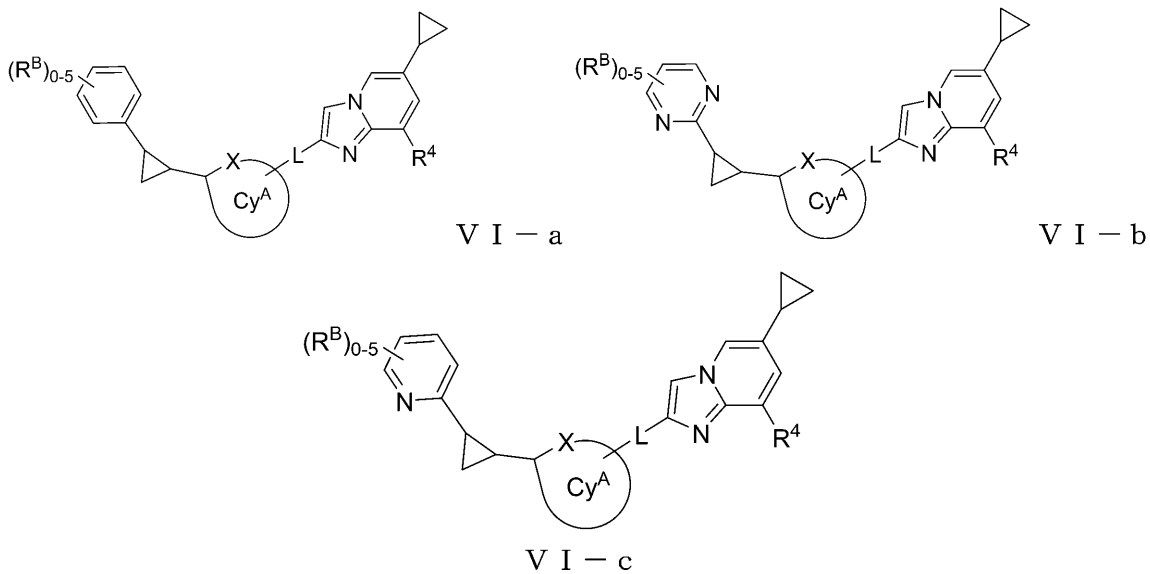
20

の化合物またはその薬学的に許容される塩である、請求項 1 ~ 2 3 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 2 5】

前記化合物が、式 VI - a、VI - b、または VI - c :

## 【化 1 2】



30

40

の化合物またはその薬学的に許容される塩であり、

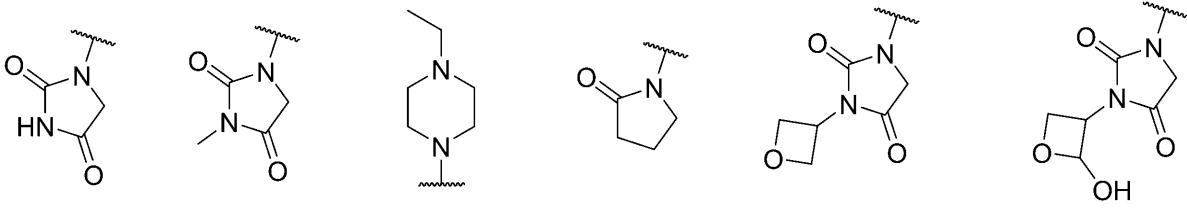
$R^4$  が、水素または  $L^C - R^C$  であり、ここで、 $L^C$  が共有結合であり、 $R^C$  がハロゲンまたは  $Cy^D$  であり、 $Cy^D$  が、1 ~ 2 個の窒素原子を有する 5 員の飽和または部分不飽和の単環式ヘテロシクリルであり、 $Cy^D$  が、0 ~ 4 個の  $-L^D - R^D$  基で置換されている、請求項 1 ~ 2 4 のいずれか 1 項に記載の化合物。

## 【請求項 2 6】

$Cy^D$  が、

50

## 【化 1 3】



から選択される環である、請求項 1 ~ 2 5 のいずれか 1 項に記載の化合物。

10

## 【請求項 2 7】

前記化合物が、

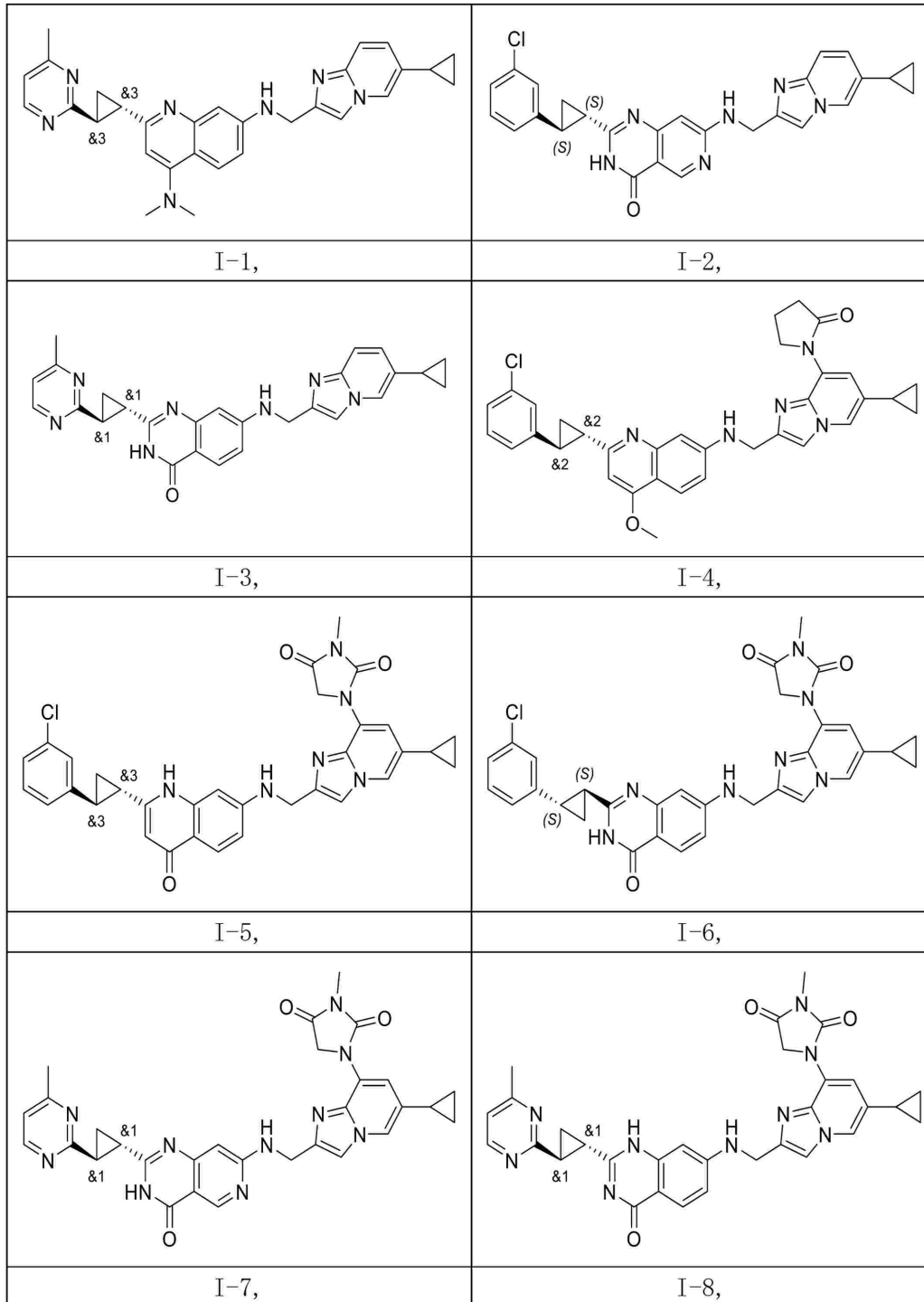
20

30

40

50

## 【化 1 4 - 1】



10

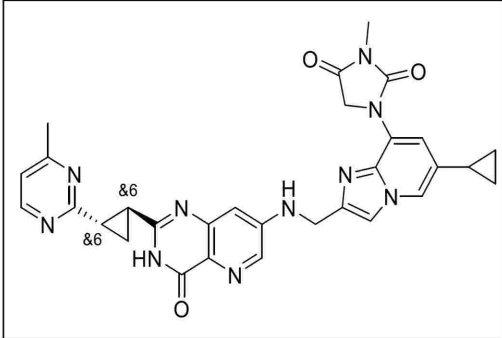
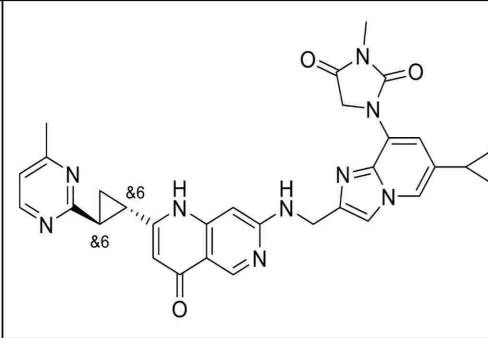
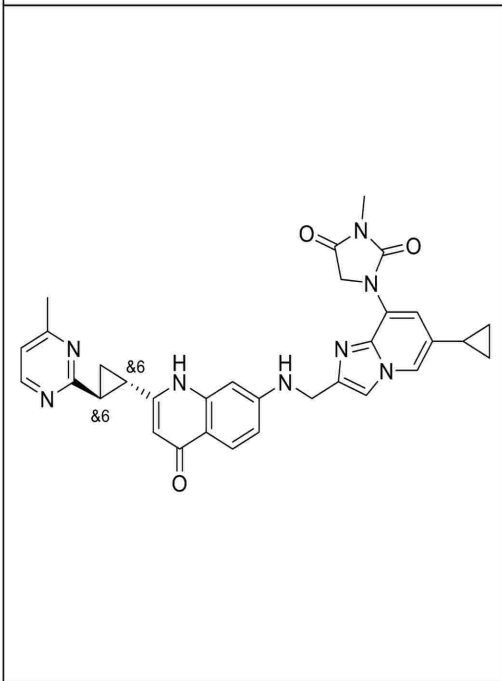
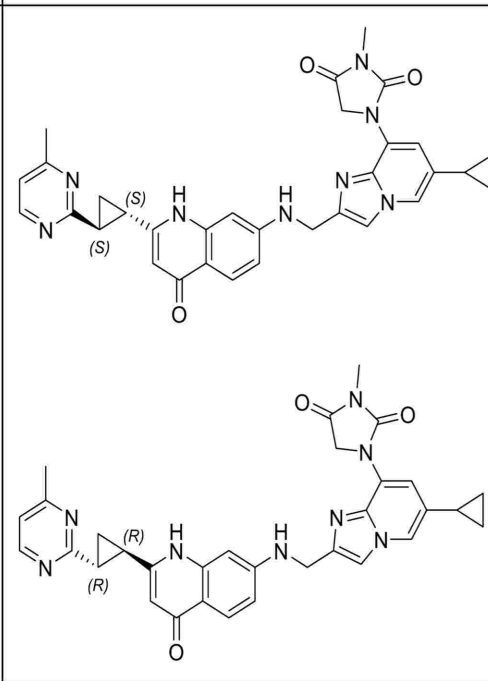
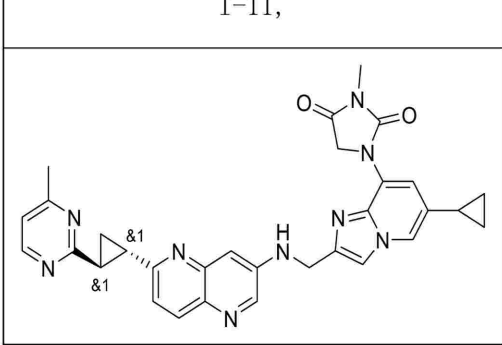
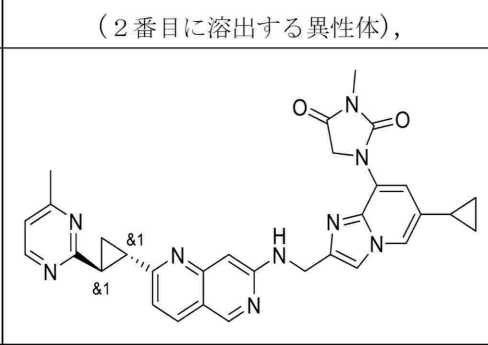
20

30

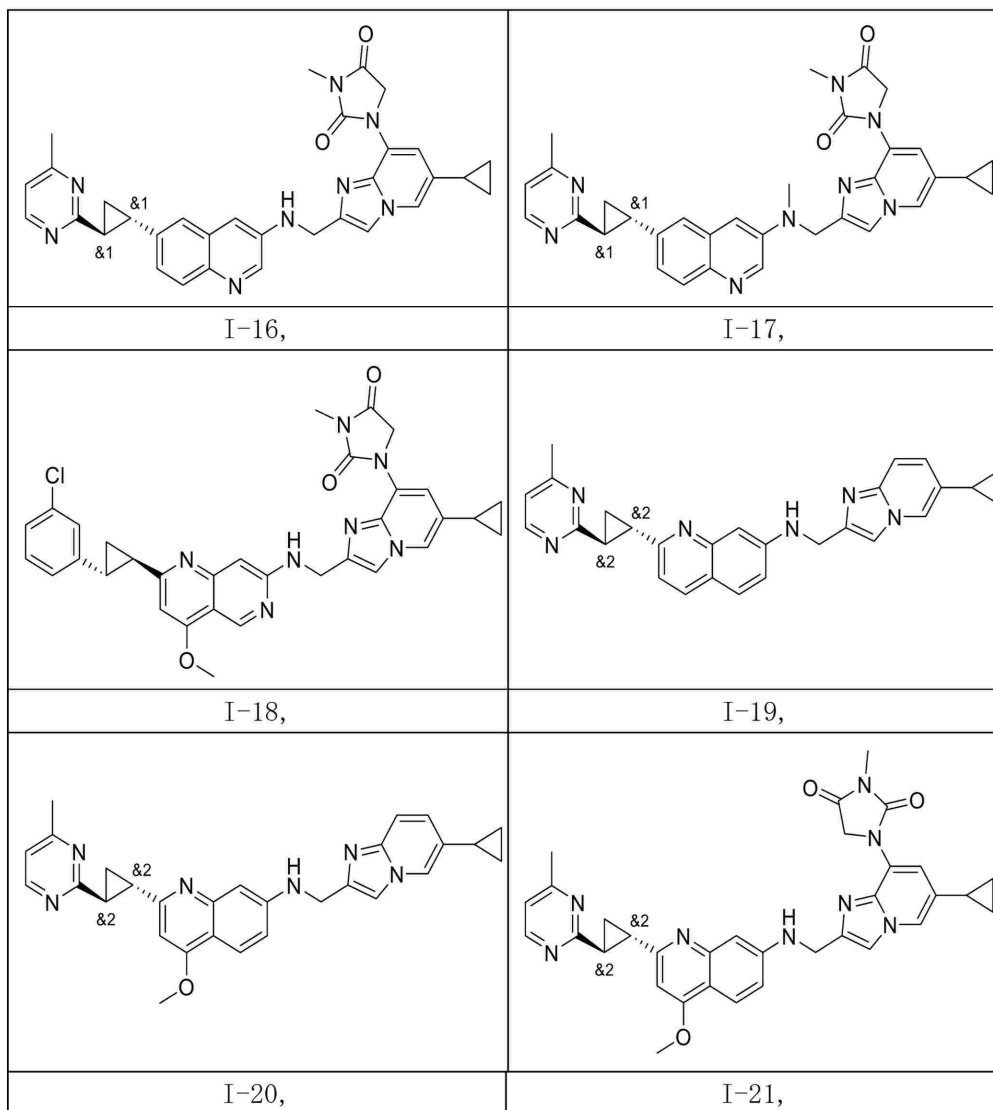
40

50

## 【化 1 4 - 2】

		10
I-9,	I-10,	
		20
I-11,	I-12 (最初に溶出する異性体) 及び I-13	30
		40
I-14,	I-15,	
I-12 (最初に溶出する異性体) 及び I-13 (2番目に溶出する異性体),		30

【化 1 4 - 3】



10

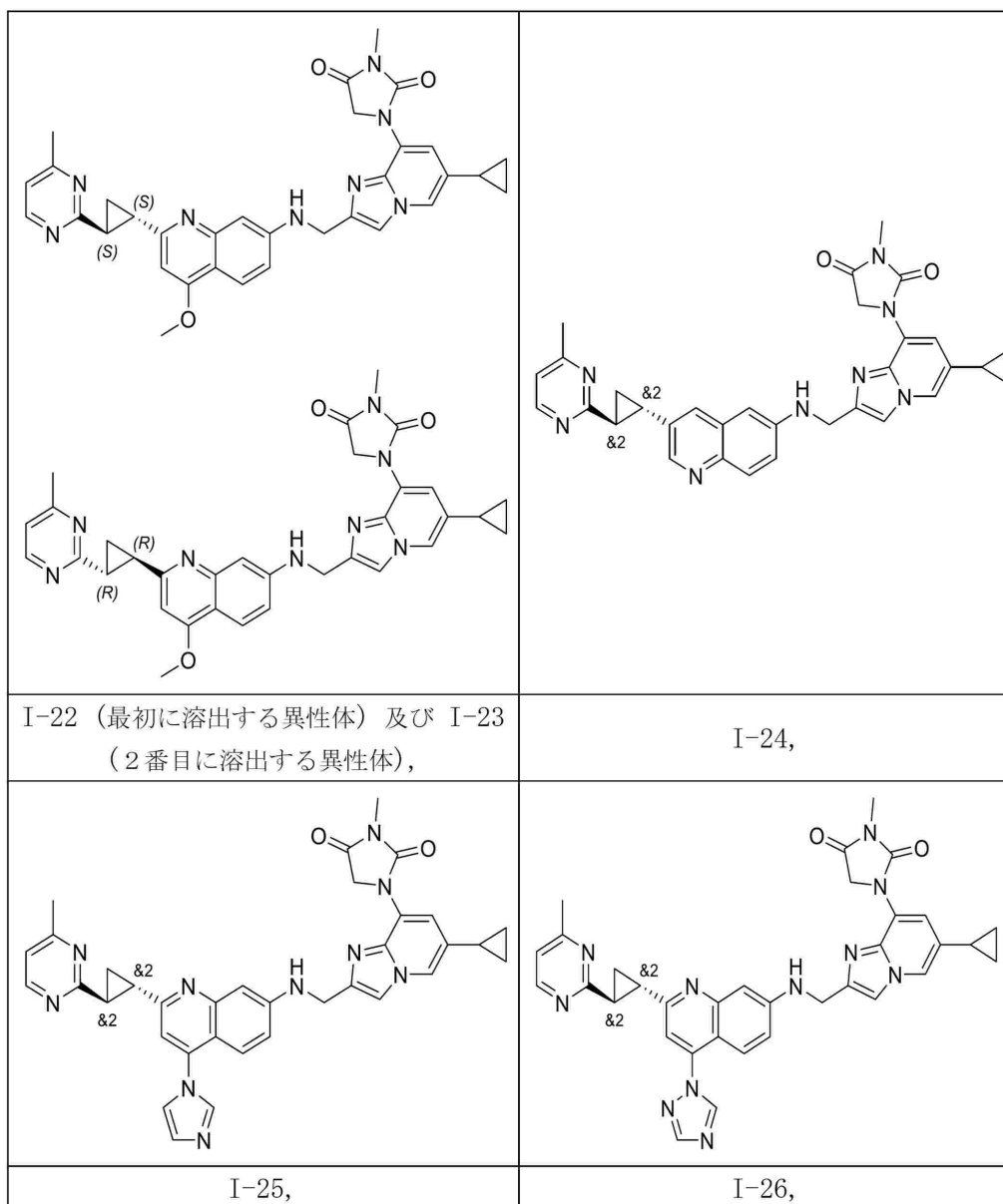
20

30

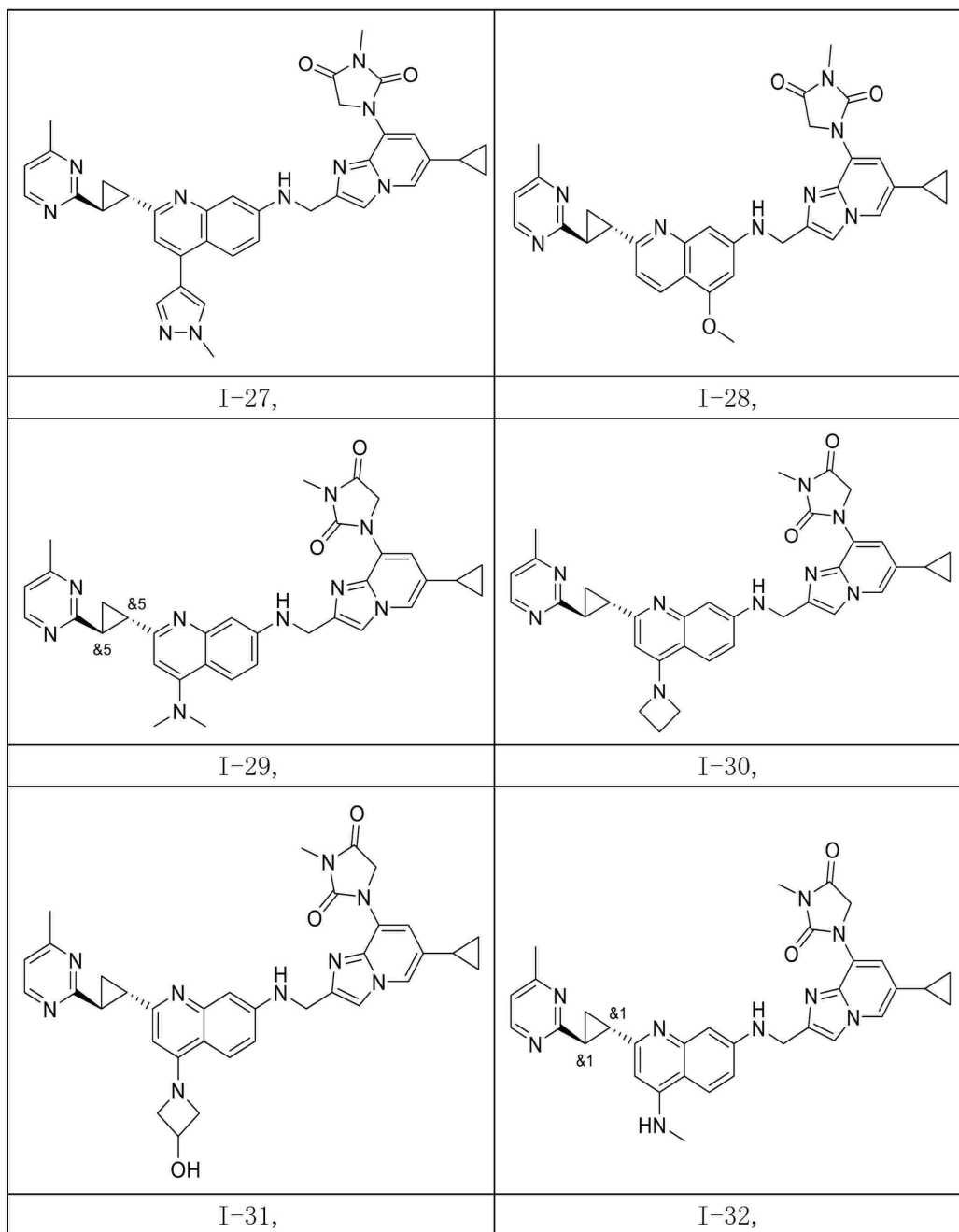
40

50

## 【化 1 4 - 4】



【化 1 4 - 5】



10

20

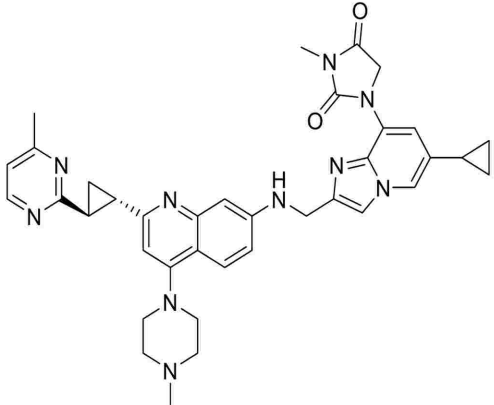
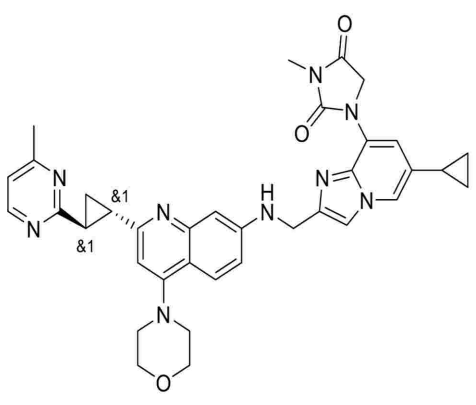
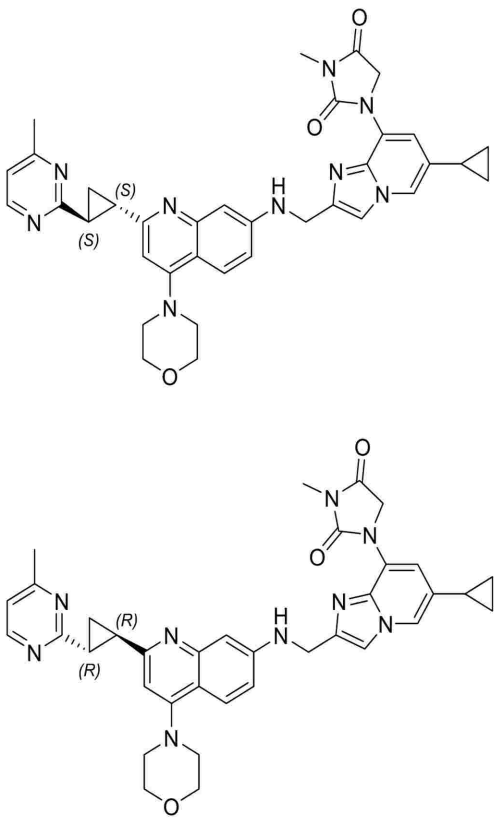
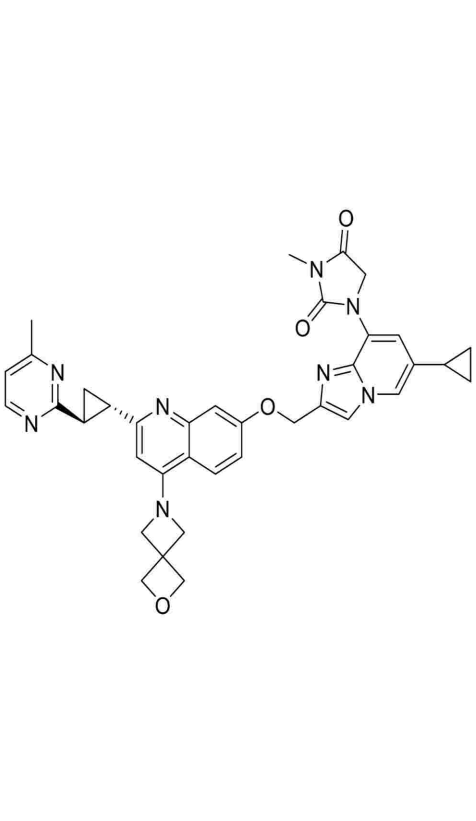
30

40

50



## 【化 1 4 - 7】

	
I-39,	I-40,
	
I-41 (最初に溶出する異性体) 及び I-42 (2番目に溶出する異性体),	I-43,

10

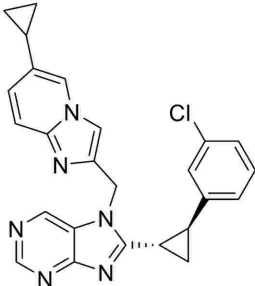
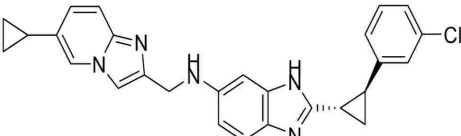
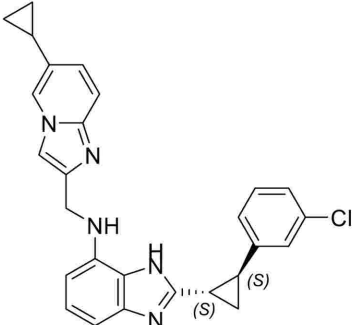
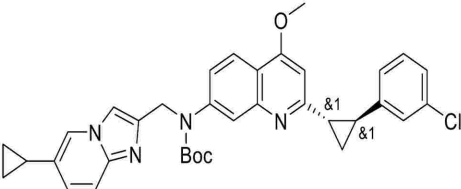
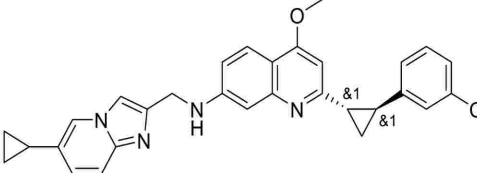
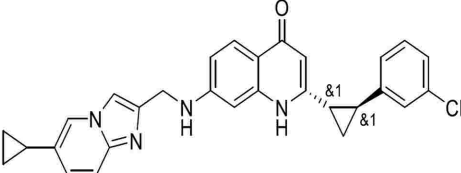
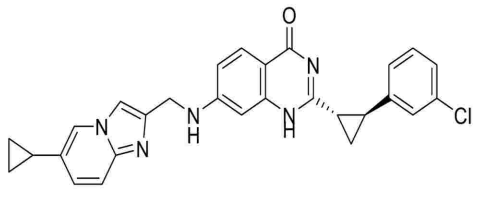
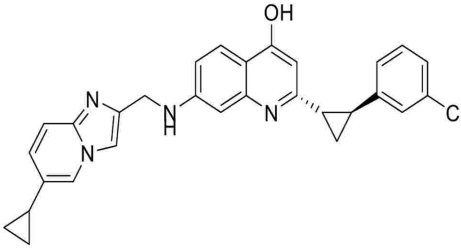
20

30

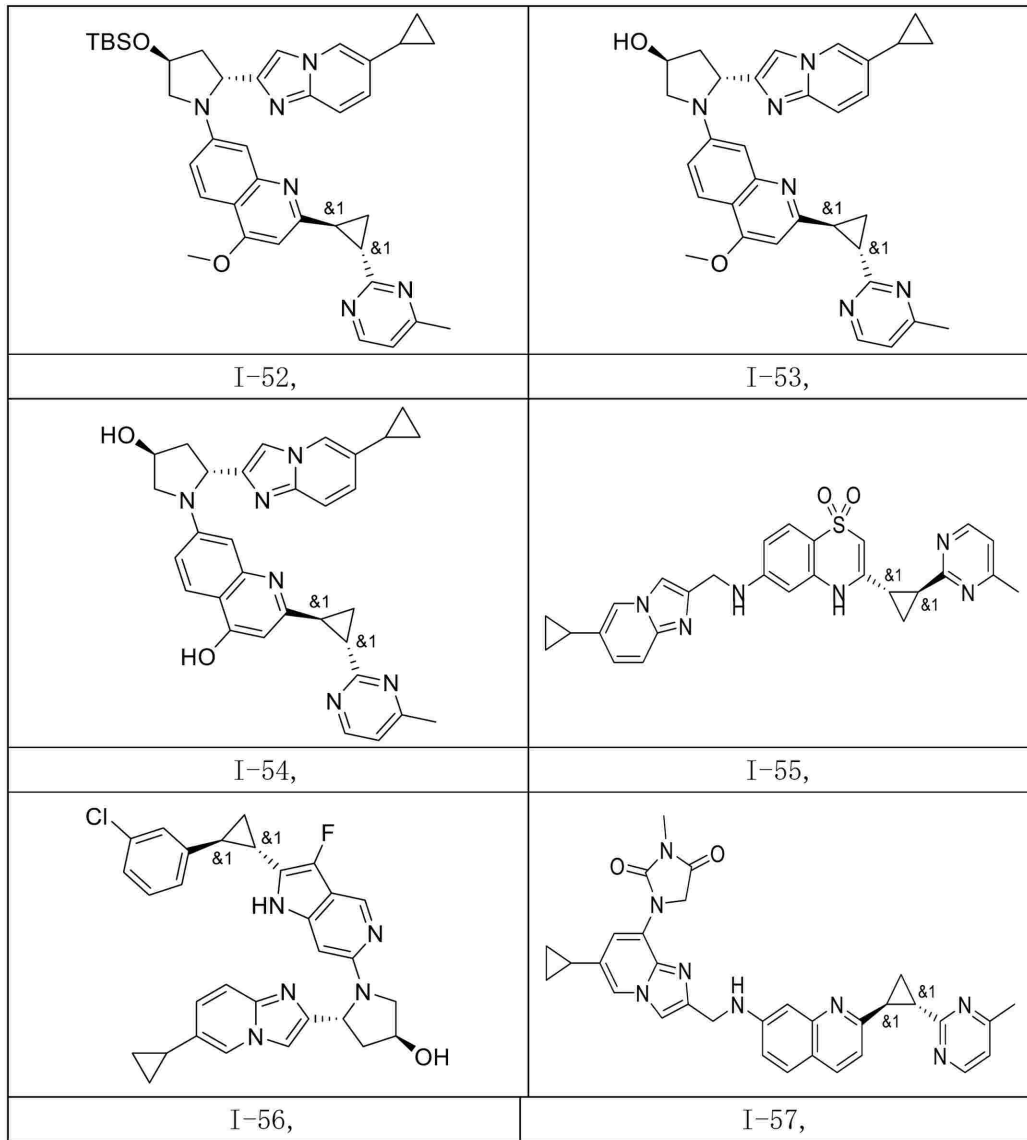
40

50

【化 1 4 - 8】

		10
I-44,	I-45,	
		20
I-46,	I-47,	
		30
I-48,	I-49,	
		40
I-50,	I-51,	

【化 1 4 - 9】



10

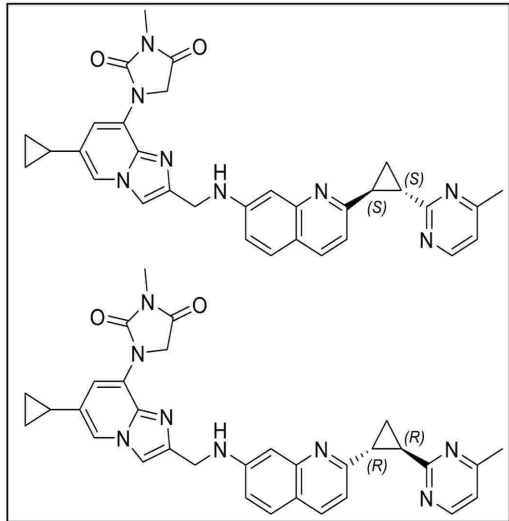
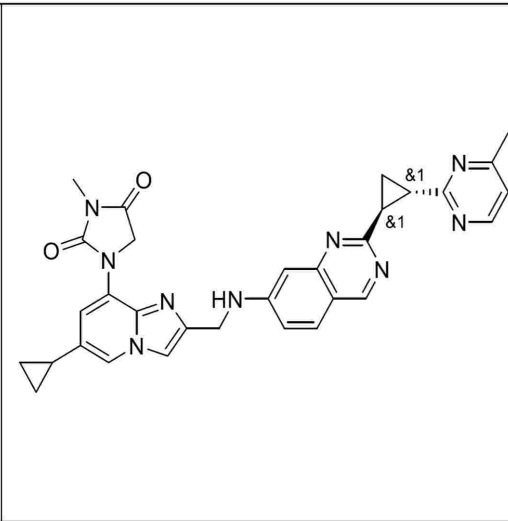
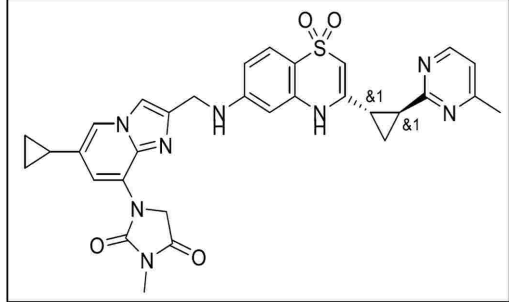
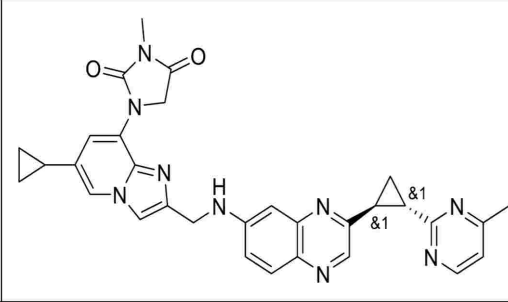
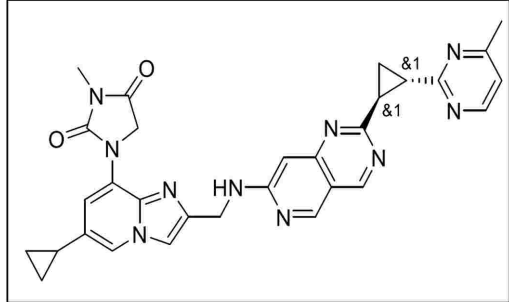
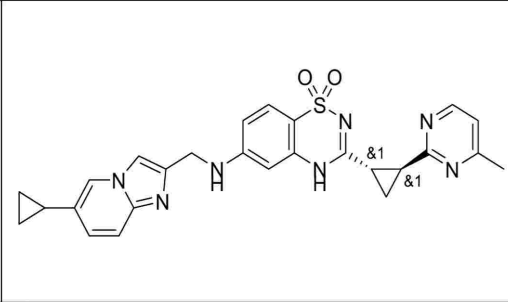
20

30

40

50

【化 1 4 - 1 0】

	
<p>I-58 (最初に溶出する異性体) 及び I-59 (2番目に溶出する異性体),</p>	<p>I-60,</p>
	
<p>I-61,</p>	<p>I-62,</p>
	
<p>I-63,</p>	<p>I-64,</p>

10

20

30

40

50

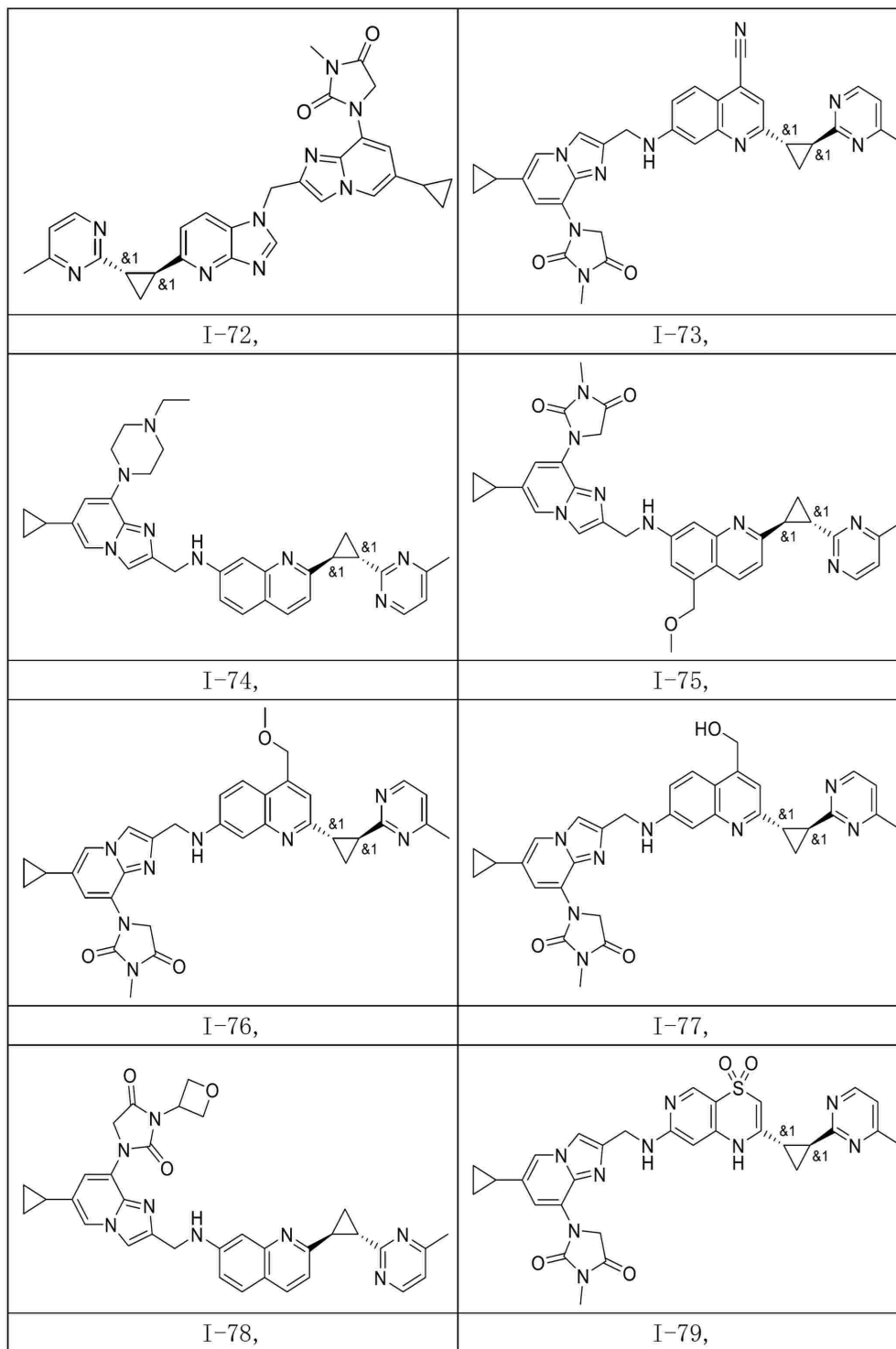
【化 1 4 - 1 1】

		10
<p>I-65（最初に溶出する異性体）及び I-66（2番目に溶出する異性体），</p>	<p>I-67,</p>	
		20
<p>I-68,</p>	<p>I-69,</p>	
		30
<p>I-70,</p>	<p>I-71,</p>	

40

50

【化 1 4 - 1 2】



【化 1 4 - 1 3】

I-80,	I-81,
I-82,	I-83,
I-84,	I-85,
I-86,	I-87,

10

20

30

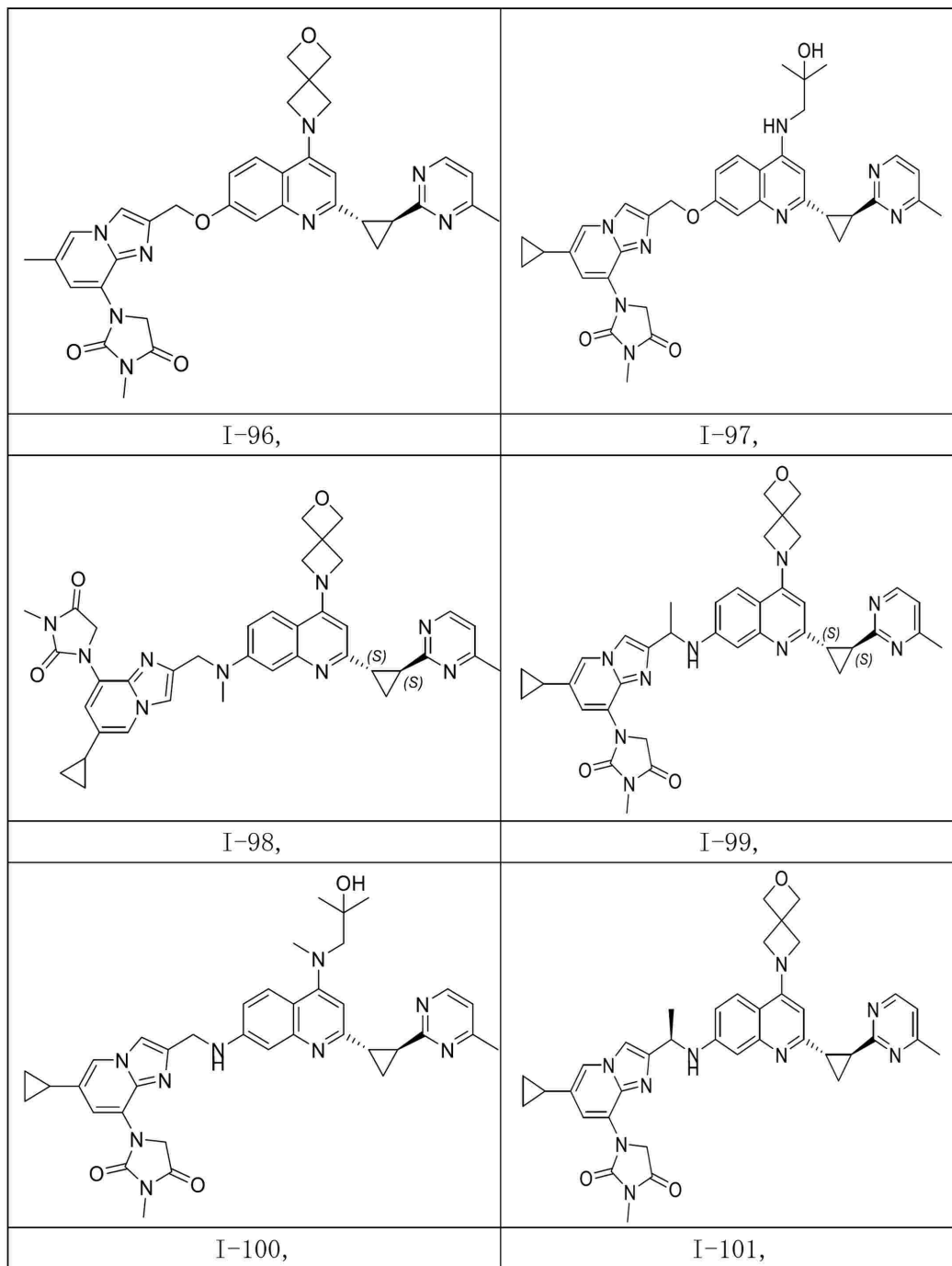
40

50

【化 1 4 - 1 4】

		10
<p style="text-align: center;">I-88,</p>	<p style="text-align: center;">I-89,</p>	20
<p style="text-align: center;">I-90,</p>	<p style="text-align: center;">I-91,</p>	30
<p style="text-align: center;">I-92,</p>	<p style="text-align: center;">I-93,</p>	40
<p style="text-align: center;">I-94,</p>	<p style="text-align: center;">I-95,</p>	50

【化 1 4 - 1 5】



10

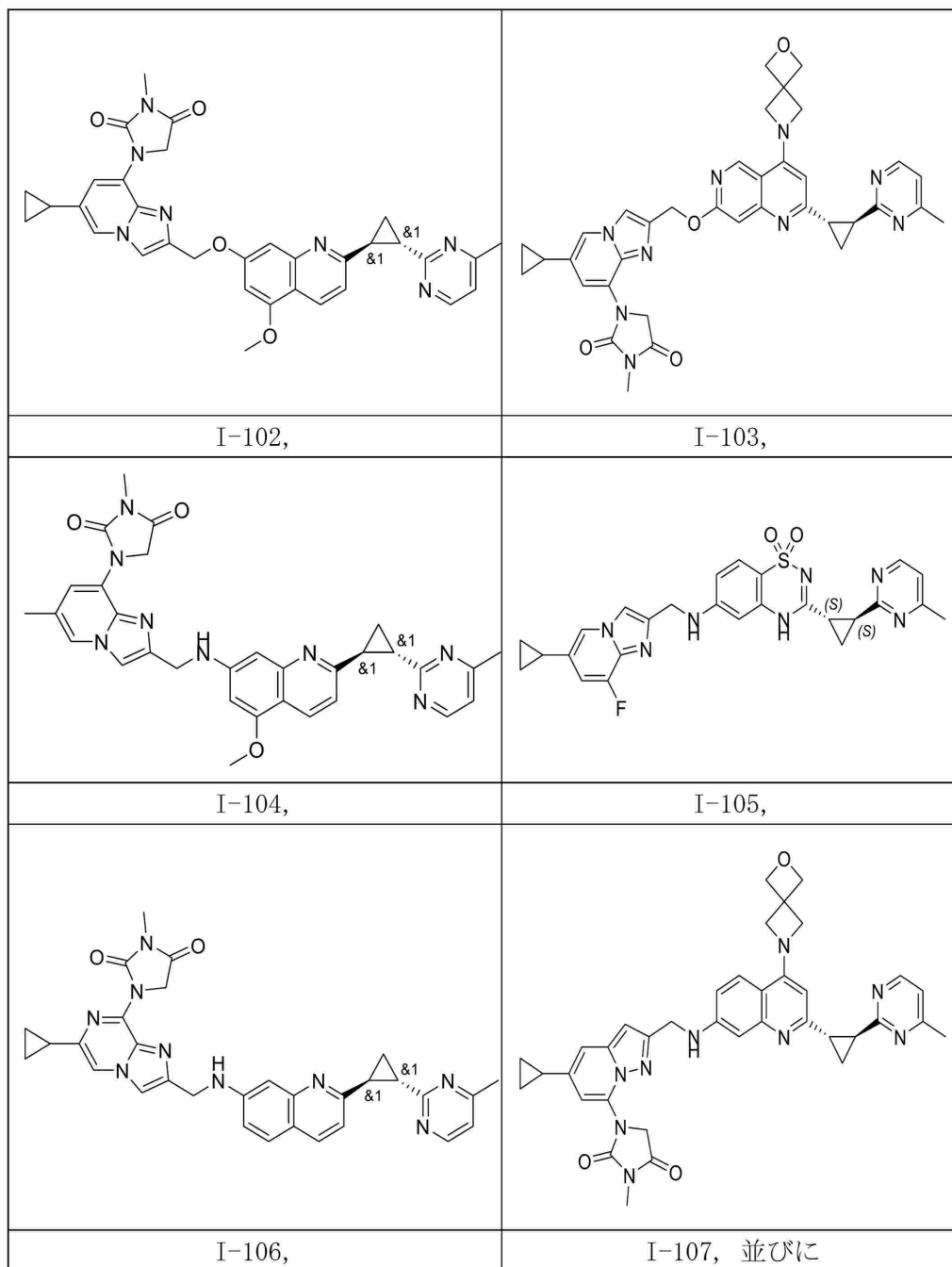
20

30

40

50

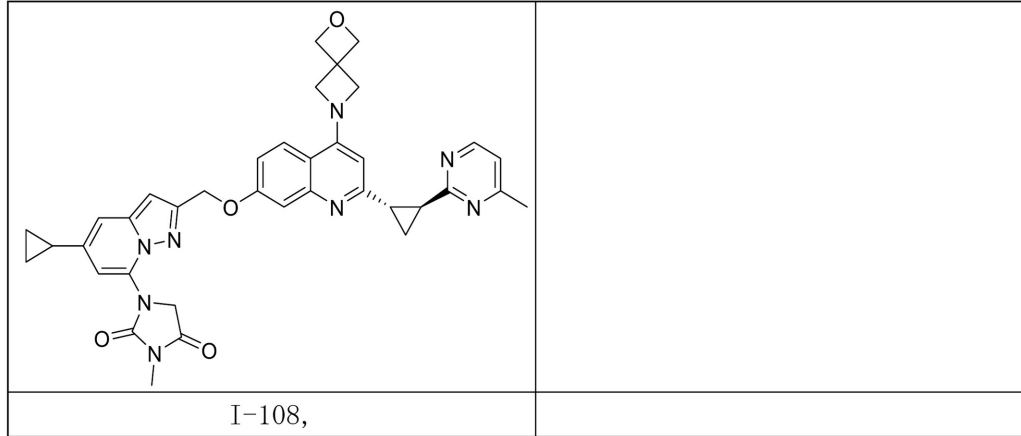
【化 1 4 - 1 6】



40

50

## 【化 1 4 - 1 7】



10

から選択される、請求項 1 ~ 2 6 のいずれか 1 項に記載の化合物またはその薬学的に許容される塩。

## 【請求項 2 8】

請求項 1 ~ 2 7 のいずれか 1 項に記載の化合物を含む、医薬組成物。

## 【請求項 2 9】

血漿カリクレインにより媒介される疾患または障害を処置することに使用するための、請求項 1 ~ 2 8 のいずれか 1 項に記載の化合物または組成物。

20

## 【請求項 3 0】

前記疾患または障害が、遺伝性血管浮腫または糖尿病黄斑浮腫である、請求項 2 9 に記載の化合物または組成物。

30

40

50